

下野文化祭、八郷フェスタ大盛況！中学生もボランティアで参加。



《 下野文化祭にて 》 最初に神妙な顔で説明を聞いています。



バザーでお手伝い↑



《 八郷フェスタにて 》 準備を手伝っています。名物「八郷汁」をいただく、ご満悦の東先生 ↑

11月6日(日)、晴れ渡る青空の下、毎年恒例の下野文化祭が下野小学校で、また八郷フェスタが伊坂ダムで催されました。2年生は、下野の方には6人が、八郷の方には4人がボランティアとして参加してくれました。様子を見に行っていた先生方の話では、みんなそれぞれ一生懸命、楽しそうにがんばっていたとのことでした。お疲れ様でした。

★駅伝大会終了。女子は12位、男子は11位でした。

「お疲れ様」と言えば、駅伝です。今年は会場の都合で、伊坂ダムで開催されました。地の利を生かして、本校の「駅伝部」も連日現地へ行って試走を行うなど、日々鍛練してきました。選手およびサポートの皆さん、よくがんばりました。

●…(略)…みんなで支え合って本番までこれたし、みんな一生懸命だったのでよかったと思いました。(和田)

●…(略)…10位でタスキを渡せたので良かったです。来年こそは県大会めざしてがんばります！！(海津)

★人権学習スタート。これから7回ほど、道徳や学活、総合の時間を活用して進めていきます。

以前、学年で人権アンケートをとりました。その結果の考察を人権学習のきっかけにしたいわけですが、例えば、「小・中学校で行ってきた人権学習について、あなたはどのように考えていますか？」という問いについては、「何もせず、そっとしておいたほうがよい」が7%、「差別はもうほとんどなくなっているから学習する必要はない」が1%、「人権学習の必要はあると思うが、もうやったのでこれ以上やる必要はない」が7%、ありました。3つ合わせて15%、ということはクラスの4～5人が消極的に思っているわけです。しかし、残りの85%、大部分の生徒は「大切だから、きちんとやっていくべきである」と考えています。その思いを大切にしながら、先生たちは「きちんと」学習を進めていきます！

●人権のアンケートを見て、考え方が一人ひとりで違ってたということがあらためてわかった。

●今日、道徳の時間に班で話し合いをしました。意見がまとまって良かったです。

